

「熱」を核にオリジナルなものづくり 工業用ヒーターの製造 放熱・防音など特殊機能付き塗料

塩原製作所



塩原製作所(大田区多摩川、塩原透社長、03・3758・7740、<http://www.shiobara-sss.jp/>)は、

昭和54年の創業時に先代の塩原進が日本電熱(株)から独立し、以来「熱」を核として製品を展開してきた。現在は省エネをキーワードに電熱市場の動向とお客様のニーズにお応えすべく、各社との共同開発も積極的に取組み、オリジナルティのある自社製品開発を進めている。平成25年度補正『中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業』では、全国1万5千社の公募の中から同社が採択さ

れたのも、お客様からの厚い信頼のおかげである。

カートリッジヒーターは、パイプを指定の長さにカットするところから仕上げまでを一貫製造している。その他、シーズヒーター・スペースヒーター・バンドヒーターなどの工業用ヒーターを製造している。

近年では、電熱に特化して培ってきた高い技術力を活かし、放熱塗料・遮熱塗料・防音制振塗料を開発、平成26年東京ビッグサイトの新価値創造展(第10回中小企業総合展)で展示・発表した。深刻な地球温暖化やヒートアイランドなど都会の熱対策にあたり、いかに効率的に放熱するかがポイントになる。この放熱塗料を塗布すると通常の倍以上の放熱・遠赤効果が可能になるので、熱を逃がしたいモノには最適である。遮熱塗料は例えばバイクのマフラーに塗布すると火傷予防になるほか、防音制振塗料は防振・遮音とともに結露防止性や補強効果も期待できる。



塗料が塗られた部分だけ、放熱しているのが分かる

今後「熱」分野で貢献できるよう、地域の皆様、お客様のご支援に深く感謝し、さらなる発展をめざしていく。

商品に興味をお持ちの方はホームページよりお気軽にお問合せください。

金属の右半分は、同社の放熱塗料を塗布

